

種子島宇宙センターで 気象衛星「ひまわり8号」の機体を公開



世界一美しい射場、種子島宇宙センターから **10/7(火)14:16~18:16** に打ち上げ予定

9月3日(水)、気象庁と三菱重工業はJAXA種子島宇宙センターで気象衛星「ひまわり8号」の機体を公開しました。

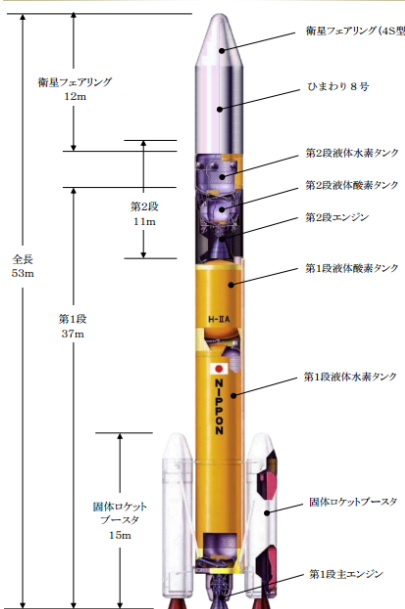
宇宙からの気象観測を担う衛星としてすでになじみ深い「ひまわり」ですが、「ひまわり8号」は世界最先端の観測カメラを搭載する次世代の気象衛星として、日本および東アジア・西太平洋の国々における天気予報はもとより、台風や集中豪雨など気象状況のきめ細かい観測や天気予報の精度向上に貢献するとともに、防災や地球環境監視等の幅広い分野で役に立つことが期待されています。

「ひまわり8号」は10月7日(火)14:16分~18:16の間に打ち上げ予定です。



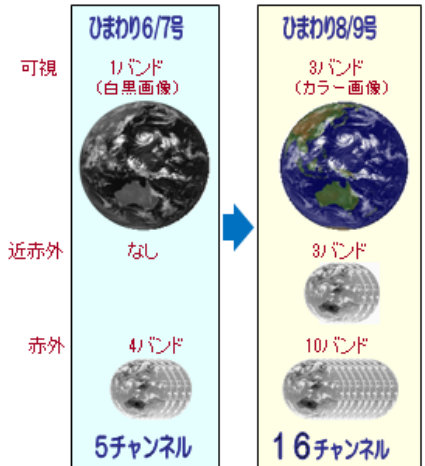
<http://fanfun.jaxa.in/countdown/himawari8/>

打ち上げは信頼と実績のH-IIAロケット



H-IIAロケット25号機は、気象衛星「ひまわり8号」を搭載し、種子島宇宙センター大型ロケット第1射点より打ち上げられる。ひまわり8号は高度約35,800キロメートル上空の静止軌道に投入される予定。©JAXA

バンド(チャンネル)数の増加



「ひまわり8号・9号」の観測カメラは「ひまわり6号・7号」に比べて分解能が2倍になり、氷や黄砂などを細かく判別できるほか、観測時間が短くより頻りに観測できるようになる。また、カラー合成した画像で観測結果を確認できるようになり、取得できるデータの種類も増える。©気象衛星センター

さらに詳しく知りたい方はこちら
気象衛星センター「ひまわり8号・9号」
<http://www.data.jma.go.jp/mscweb/ja/himawari89/>

Space i 宇宙かわら版 2014年9月18日号

問い合わせ先: Space i 事務局 (一般財団法人日本宇宙フォーラム)

ホームページ: <http://www.spaceinfo.jp/> お問い合わせ: https://www.science-event.jp/event/spacei_contact/

※特に断りのない限り日付は日本時間です。画像の典拠: 三菱電機、気象衛星センター、JAXA

